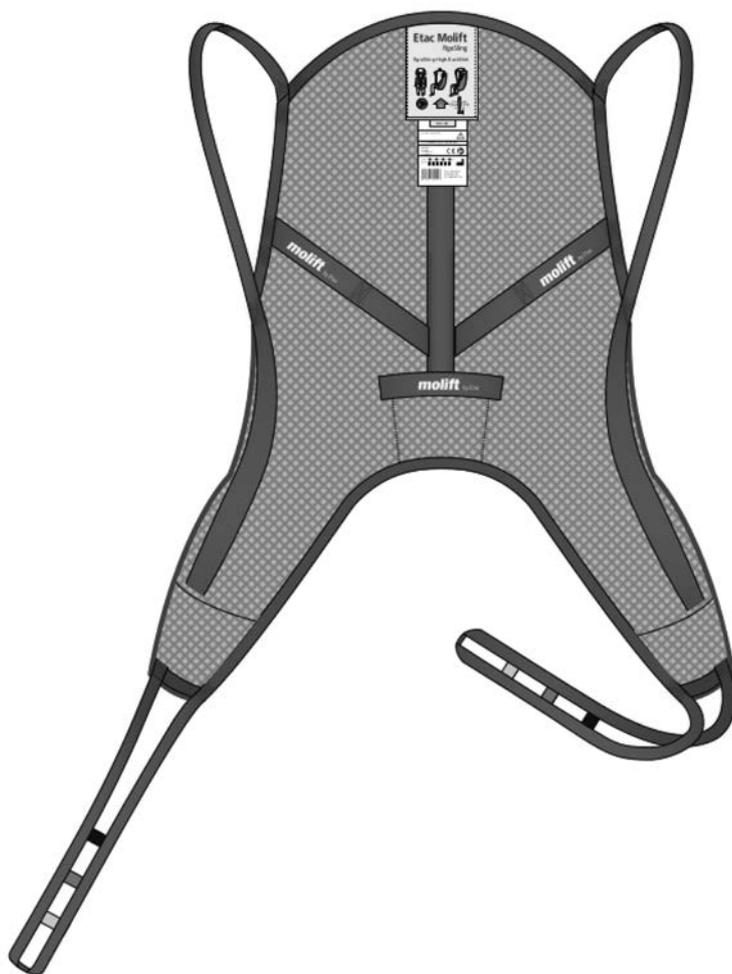


モーリフト・ 入浴用スリング

molift[®]
designed for life

この度は、「モーリフト・入浴用スリング」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本製品の機能を生かし、かつ安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよく読み、内容を理解してください。その後、大切に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。

※取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などにより予告なく変更する場合がございます。必ずご購入された製品に梱包されている取扱説明書でご確認いただきますようお願いいたします。



転載複写厳禁

 パシフィックサプライ株式会社

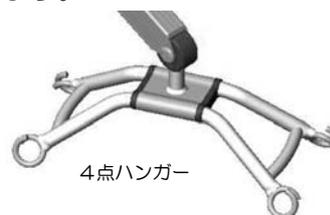
※製品に関するお問合せは本取扱説明書最終ページをご参照ください。

モーリフト・入浴用スリングは、
モーリフト社製の4点ハンガーのリフト（※）にお使いいただけるスリングです。
背部と大腿部にパッドが入っているのでしわがでにくく、装着が簡単です。
また、局所的に圧迫を加えることなく、対象者を快適に懸垂します。

- ※モーリフト社製リフト
- ・モーリフト スマート
 - ・モーリフト ムーバー
 - ・モーリフト パートナー

注) リフト本体とスリングは別売です。

この取扱説明書では、モーリフト社製の床走行式リフト「モーリフト スマート」を用いてリフトの操作方法を説明しています。



もくじ

1	安全にご使用いただくための注意事項	3
2	各部の名称と説明	6
3	仕様	6
4	使用方法	
	・ 座位での装着方法	7
	・ 座位での取り外し方法	8
	・ 臥位での装着方法	8
	・ 臥位での取り外し方法	8
5	保守・点検	
	・ お手入れ方法	10
	・ 点検	10
	・ 廃棄方法	10
6	保証書	11

1. 安全にご使用いただくための注意事項

ここに記した注意事項は、本製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですのでよくお読みいただき、正しくお使いください。

スリング・リフトをお使いいただく前に

- スリングやお使いになるリフトを必ず点検し、スリング、リフトおよびリフト関連製品の安全を確認してください。
- 対象者にリフトを使用する前に、介助者は他の人にリフトを使用し、リフトの操作を十分に練習してください。また、介助者はリフトに吊られる体験をしてください。
どのように吊られるかを知ることが大切です。
ご使用になるスリング全てを使って練習や体験をしてください。

絵表示について

この取扱説明書では様々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上本文をお読みください。

＜注意事項＞ 誤った取扱いによって生じることが想定される内容を、危害や損害の程度に応じて「警告」と「注意」の2つに区分し、説明しています。必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	--

 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---	---

＜ポイント＞ この表示は、操作にあたって重要な内容や効果的な使用方法を示しています。

	この表示は、操作にあたって重要な内容や効果的な使用方法を示しています。
---	-------------------------------------

※取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

※レンタルなどで本製品を貸し出す場合には、この取扱説明書も一緒に貸し出してください。

また、説明書をよく読んでから使用するように指導してください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



警告

スリングやリフトを使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、内容を理解してください。内容を理解し、実行できない方には操作させないでください。



警告

リフトの導入、スリングの選択に際しては、医師やPT（理学療法士）、OT（作業療法士）などにご相談ください。

対象者の身体状況によっては、リフトの使用により症状が悪化する恐れがあります。対象者の症状、身体機能および介助者の機器への適応能力などをご相談ください。



警告

使用后、対象者の身体に何か異変があった場合は、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。



警告

操作は必ず介助者が行ってください。また介助者は対象者を懸垂している間はそばを離れないようにしてください。



警告

本製品を体重が300kgを超える方にはご使用にならないでください。

本製品の耐荷重は300kgです。体重が300kgを超える方には絶対に使用しないでください。ただしリフトの耐荷重が300kg以下の場合は、リフトの耐荷重を限度としてください。



警告

スリングは対象者の体重や体型を考慮し、身体に合った物をお使いください。

身体に合わない大きすぎるスリングは落下の恐れがあります。小さすぎるスリングは過度の圧迫を与える恐れがあります。スリング各サイズの推奨体重や寸法はこの取扱説明書の「3 仕様」をご覧ください。



警告

安全のために、ご使用前後に必ずスリングの点検を行ってください。

スリングは消耗品です。使用前には、ストラップや本体に擦り切れや裂け目、縫い目のほつれなどが点検してください。何か異常を発見した場合にはただちに使用を中止してください。



警告

スリングの改造やお客さまによる修理はしないでください。

使用中にスリングが破れて落下する可能性がありますので、絶対に改造しないでください。



警告

スリングが車いすや固定物に引っかかっていることを確認してからリフトを操作してください。

車いすや固定物に引っかかっている状態で操作するとけがや破損の原因となる恐れがあります。

**警告**

リフトで懸垂する際には、スリングのストラップがリフトのフックにしっかりとかかっていることをご確認ください。

ストラップが確実にフックにかかっていないと、対象者がスリングから転落し、けがをす
る恐れがあります。

**警告**

リフトのフックからスリングのストラップを外す際には、対象者の体重がスリングにかか
っていないことをご確認ください。

対象者が車椅子の座面、ベッド等にしっかりと着地していることを確認してください。

**警告**

リフトの取扱いについては、ご使用になるリフトに添付されている取扱説明書をよくお読
みください。

**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発
生が想定される内容を示しています。

**注意**

人以外のものを吊らないでください。

故障・事故の原因となります。

**注意**

モーリフト・入浴用スリングは、4点ハンガー推奨のスリングです。

4点ハンガー以外のリフトで使用する場合は、事前に安全性を確かめてください。

**注意**

対象者が安心して快適に移乗できるよう、声かけをしながら対象者の様子に注意して作業
してください。

対象者がずり落ちそうになったり、痛みや不安を訴えたりする時にはリフトの使用を中止
してください。

**注意**

リフトを移動させる際には、対象者の手足がリフトやベッド、車椅子などにぶつからない
よう十分にご注意ください。

**注意**

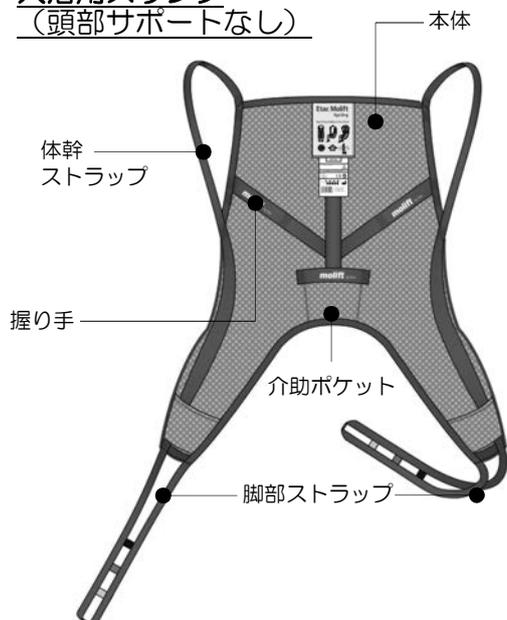
対象者を懸垂した状態でリフトを移動させる際には、ベッドから車椅子へ移乗する際の方
向転換など、ごく短い距離の移動のみに使用してください。

車椅子などのように部屋から部屋へ移動する為には使用しないでください。

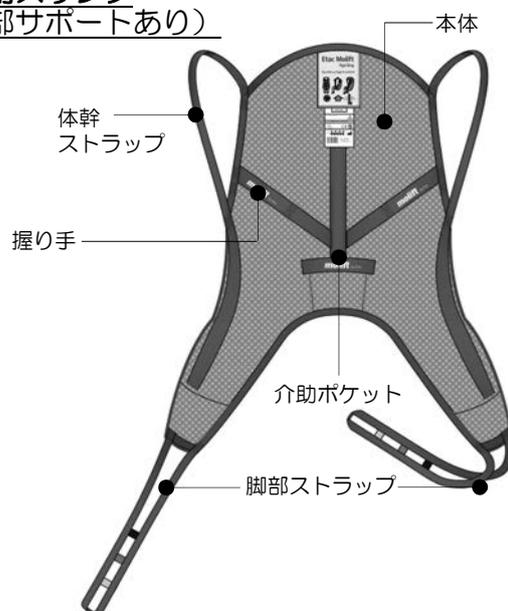
2. 各部の名称と説明

スリングは頭部を支える「頭部サポート」の有無によって、「入浴用スリング 頭部サポートなし」と「入浴用スリング 頭部サポートあり」の2種類があります。頭部・体幹の支持力が弱い対象者には「入浴用スリング 頭部サポートあり」をお使いください。

**入浴用スリング
(頭部サポートなし)**



**入浴用スリング
(頭部サポートあり)**



3. 仕様

適 応：本製品は以下の4点ハンガーのリフトにお使いいただけます。

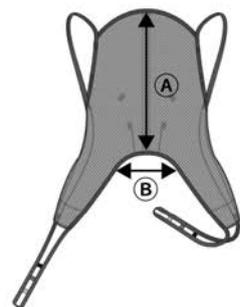
- ・モーリフト スマート
- ・モーリフト ムーバー
- ・モーリフト エア

材 質：ポリエステル、ポリエチレンフォーム

耐荷重：300kg

<サイズ表> 下表の「推奨体重」および対象者の体型、身長を考慮し、サイズをお選びください。

サイズ	ラベルの色	耐荷重	A(cm)		B(cm)	推奨体重
			頭部サポートなし	頭部サポートあり		
XXS	ピンク色	300kg	44	58	18	12~17kg
XS	水色		50	68	20	17~25kg
S	赤色		56	80	27	25~50kg
M	黄色		62	92	32	45~95kg
L	緑色		65	98	40	90~165kg
XL	青色		68	98	52	160~240kg
XXL	白色		68	100	66	230~300kg



4. 使用方法

注) リフト本体とスリングは別売です。この取扱説明書では、モーリフト社製の床走行式リフト「モーリフト スマート」を用いてリフトの操作方法を説明しています。

 警告	安全のために、ご使用前後に必ずスリングの点検を行ってください。 スリングは消耗品です。使用前には、ストラップや本体に擦り切れや裂け目、縫い目のほつれなどがないか点検してください。何か異常を発見した場合にはただちに使用を中止してください。
 警告	リフトの取扱いについては、ご使用になるリフトに添付されている取扱説明書をよくお読みください。
 警告	リフトで懸垂する際には、スリングのストラップがリフトのフックにしっかりとかかっていることをご確認ください。 ストラップが確実にフックにかかっていないと、対象者がスリングから転落し、けがをする恐れがあります。
 警告	リフトのフックからスリングのストラップを外す際には、対象者の体重がスリングにかかっていないことをご確認ください。 対象者が車いすの座面、ベッド等にしっかりと着地していることを確認してください。

 注意	モーリフト・入浴用スリングは、4点ハンガー推奨のスリングです。 4点ハンガー以外のリフトで使用する場合は、事前に安全性を確認ください。
 注意	対象者が安心して快適に移乗できるよう、声かけをしながら対象者の様子に注意して作業してください。 対象者がずり落ちそうになったり、痛みや不安を訴えたりする時にはリフトの使用を中止してください。

※懸垂時、対象者が快適な座位姿勢をとれるように、スリング背面の握り手を引いて位置を調整してください。

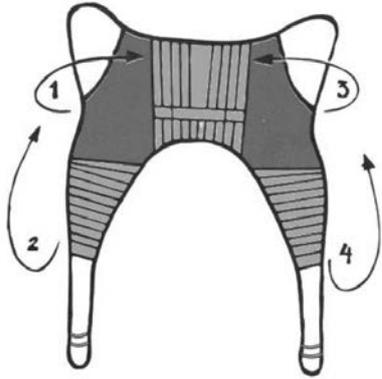
座位での装着方法



注意

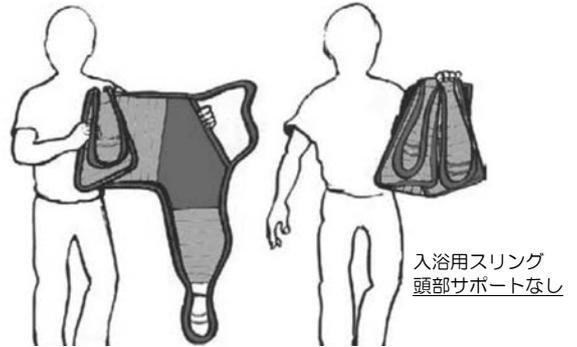
スリングの装着、取り外しの際は、スリングを急激に引っ張らないでください。スリングを急激に引っ張ると、対象者が前方にバランスを崩す可能性があります。スリングはゆっくりと動かし、また片手で対象者の身体を支えながら作業してください。

1

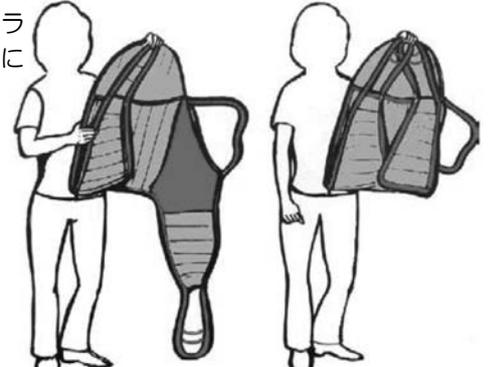


スリングの脚部と体幹ストラップを折りたたみます。スリングは介助ポケットがついているグレーの面が外側になるように装着します。片手でスリングの上部を持って、図のように一側の体幹ストラップを折り、次に脚部をグレーの面を外側にしたまま脚部下端がスリングの上方にくるように折ります。

2

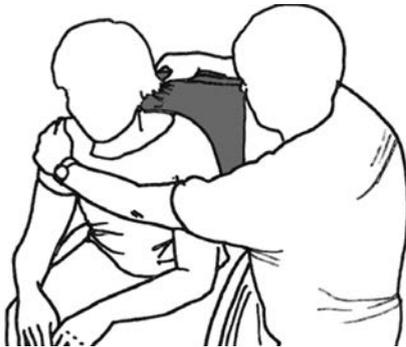


他方の体幹ストラップ、脚部も同様に折ります。



入浴用スリング
頭部サポートあり

3



片手で折りたたんだスリング上部を持ったまま、他方の手で対象者を支え、前かがみになってもらいます。対象者の背中側に、スリング下端が座面にあたる位置まで入れます。介助ポケットに手を入れてさしこむと、適切な位置まで入れやすくなります。

4



折りたたんだ左右それぞれのスリング脚部を、大腿部に沿わせて前方に滑らせるようにゆっくりと引き出します。左右の脚部の長さが同じになっていることを確認してから、大腿部の下に通して両脚の間から出します。図のように一方のストラップを他方のストラップに通して交差させます。

5



スリングの装着は完了です。
4つのストラップをリフトのフックに掛けてください。
図のように頭側のフックに体幹ストラップ、脚側のフックに脚ストラップを掛けてください。

座位での取り外し方法

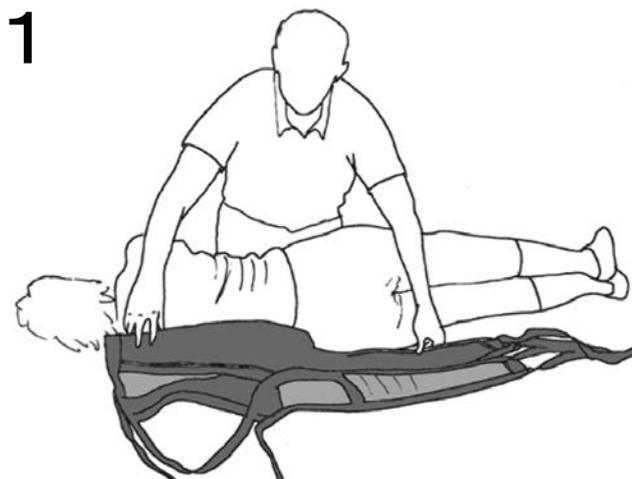
座位での取り外し方法は、装着方法と逆の手順です。「座位での装着方法」をご参照ください。

- 1 対象者を車いすに降ろし、スリングのストラップが十分にゆるんだところでストラップをフックから外し、リフトを遠ざけます。対象者の足部を車いすのフットサポートに乗せておくとスリングの取り外しが容易にできます。
- 2 脚部ストラップの交差を外し、スリング脚部を大腿の下から取り除きます。スリング脚部は外側または背中側へ引いておきます。
- 3 対象者を片手で支えながら前かがみにし、対象者の背中からスリングを取り除きます。

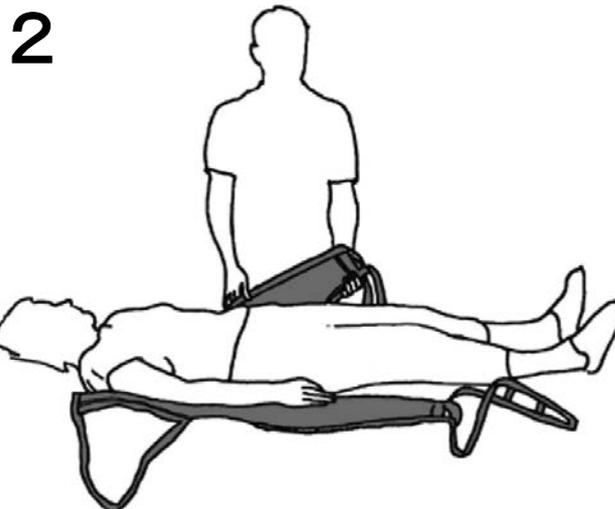


臥位での装着方法

 警告	対象者を介助者がいない側に寝返りさせるときは、対象者がベッドから転落しないよう十分に注意してください。
	背上げ機能付きのベッドをお使いの場合には背上げをして、「座位での装着方法」の説明に従って装着してください。
	臥位からの移乗には、「入浴用スリング 頭部サポートあり」の使用をお勧めします。



対象者を介助者側に寝返りさせ、真ん中で半分に折ったスリングを対象者の背中側に置きます。スリングは、対象者が仰臥位に戻ったときに、スリングの下端中央が対象者の尾骨部分になる位置に置き、スリングの中心が対象者の脊柱と平行になるようにします。



対象者をゆっくりと仰臥位に戻します。折り込んだスリングの下側を介助者側に引き出します。この時、対象者がスリングの中央に位置していることを確認してください。

3

スリングの左右の脚部それぞれを大腿部の下に通し、両脚の間から引き出します。



4

一方のストラップを他方のストラップに通して交差させます。



5 スリングの装着は完了です。4つのストラップをリフトのフックに掛けてください。頭側のフックに体幹ストラップ、脚側のフックに脚ストラップを掛けてください。

臥位での取外し方法

臥位での取り外し方法は、装着方法と逆の手順です。「臥位での装着方法」をご参照ください。

- 1 対象者をベッドの中央に降ろし、スリングのストラップが十分にゆるんだところでストラップをフックから外し、リフトを遠ざけます。
- 2 脚部ストラップの交差を外し、左右それぞれのスリング脚部を大腿の下から外側に引き出します。
- 3 介助者側のスリングを、対象者の身体の下に入れ込みます。
- 4 対象者を介助者側に寝返らせてスリングを取り除きます。
- 5 対象者をゆっくりと仰臥位に戻します。



5. 保守・点検

お手入れ方法

- 85℃以下でのお洗濯が可能です。洗濯機で洗う場合にはネットのご使用をお勧めいたします。
- オートクレープ（加圧殺菌）のご使用が可能です。（85℃、30分）
- 漂白剤のご使用はお避けください。

点検



警告

安全にお使いいただくために、必ず定期的な点検を行ってください。

スリングの劣化・交換時期は使用状況により異なります。異常がある場合はすみやかに使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

- 下記の項目について毎日あるいは随時、点検を行ってください。

頻度	点検項目	点検内容
毎日	スリング本体の劣化	スリング本体に破れ、縫い目のほつれ等がないかを確認してください
毎日	ストラップの劣化	ストラップに傷、劣化等がないかを確認してください
随時	汚れ	スリングが汚れていないか確認してください

廃棄方法

- モーリフト 入浴用スリングを廃棄される場合には、各自治体の規則に従ってください。

6. 保証書

本製品は、当社の品質管理・検査のもとに皆様のお手元にお届けしておりますが、万一 商品開封時に不良がございましたら保証規程に基づき無償修理致します。その際は現品に本保証書を添えて弊社またはご購入の販売店までご提出ください。

- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ご購入年月日、お客様の欄及び販売店名に記載のない場合は、無効となります。必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちに販売店にお申し出ください。
- この保証書は、本書および保証規程に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するもので、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 商品のご使用中に故障又は不具合が発生した場合、弊社またはご購入の販売店までご連絡ください。
- 保証期間が過ぎた後の故障等についてご不明の場合、弊社またはご購入の販売店までお問い合わせください。

〈保証規程〉

- 保証期間はご購入日から 2 年間です。保証期間内に発生した故障については、無償修理致します。
- 保証の対象となる部分はこの商品一式です。ただし、各部の消耗・劣化による故障、損傷は除きます。
- 無償修理には、保証書の提出を要します。
- 次の場合には保証はできませんが、特にご希望の方には実費にて修理致します。
 - 保証書を紛失された場合
 - 取扱説明書に記載されていない誤ったご使用方法、あるいは誤った修理・改造・分解による故障・損傷
 - 火災、地震等の天災地変による故障・損傷
 - ご購入後の輸送・移動・落下等による故障・損傷
- ご相談窓口は、弊社営業所またはご購入の販売店にて承ります。
- 保証書の保証対象とならない故障および損傷についても弊社の責任に帰する場合は、保証期間にかかわらず、無償修理致します。
- その他
 - 保証書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
 - 保証書の再発行はいたしません。
 - 送料につきましては、保証期間内は弊社負担、保証期間外はお客様の負担とさせていただきます。
(保証規程 6.の場合を除く)

品名	モーリフト・入浴用スリング			
お客様	〒			
	ご住所	TEL		
	(フリガナ) お名前			
ご購入年月日 西暦 年 月 日				
販売店名				

●輸入・販売元

 **パシフィックサプライ株式会社**

本 社 〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1
TEL (072)875-8008 FAX (072) 875-8010

<https://www.p-supply.co.jp/>

販売店

※取扱説明書の著作権はパシフィックサプライ株式会社に帰属しており、許可なく取扱説明書の全て、または一部を複製することはお断りいたします。

2025.3